# 植物に親しむ

今回の「植物に親しむ」は、(公財)新潟県都市緑花センターの花と緑のアド バイザーと協力して、令和2年3月から4月に実施した『おうちに花をかざろう プロジェクト~お花で明るく!お花で元気に!~』の活動から、簡単にできる フラワーアクセサリーと水盆を紹介します。

O協力/Atelier Mooi Bloem(アトリエ モーイブルーム)

※この内容は新潟日報「まいにちふむふむ」に掲載したものとほぼ同じ内容になっています。

## フラワーアクセサリー

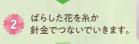
※今回使用している

❖ 糸と針または





ヒヤシンスの花を 写真のようにばらします。



くるっと円にして、 つなげば、ヒヤシンスの ネックレスの できあがりです!



# 水盆



🔥 透明なパック2個 ※イチゴなどが入っているもの。 同じ形のものがよいです。

🌺 色紙:お好きな色の紙を。

❖ 花:ご自宅などで 終わった花を 取っておくとよいです。

透明なパックに色紙を 敷き詰め、そのうえから、 もう一つの透明なパックを 重ねてください。 これで水盆完成です!



浮かべてください。



## 1 本誌をどこで手に入れましたか?

市町村役場

図書館

その他(

2 本号の中で面白かった、または印象に残った記事等はどれですか。※複数回答可

①表紙 ④植物に親しむ ②発行者の広場

③気になる木

⑤花と緑の情報掲示板=特別版=

3 これまでのグリーンスケッチについてのご感想・ご意見をお聞かせください。

4 今号のピックアップテーマ 「植物園だより」と合流することとなった「グリーンスケッチ」ですが、 新しい情報誌の名前はなにがよいと思いますか? ※名前に込めた意味などもご記入ください。

名称:

アンケートをお送りいただいた方の中から 抽選で若干名に粗品をプレゼントいたします!

応募締切:令和3年4月30日必着

※お寄せいただいた名称については、新しい情報誌を作成する際の参考にさせていただきます。ご投稿いただいた名称と 同様の名称を使用させていただく場合があるかもしれませんが、こちらからご連絡等をすることはございません。その点に ついて、ご了承いただき、ご投稿ください。

Green Sketch



新潟県内にある県立公園等で行われる様々なイベントを紹介します。

※各公園等で実施される教室等のイベント詳細については、変更・中止等になる可能性がありますので、 今号には掲載いたしません。それぞれの公園等のホームページでご確認ください。

#### 都市公園

#### 【新潟県立紫雲寺記念公園】

〒957-0231 新発田市藤塚浜299 TEL:0254-41-3740 FAX:0254-41-3774 指定管理者:紫雲寺記念公園プロモーションパートナー



#### 【新潟県立島見緑地·聖籠緑地】

県立島見緑地管理事務所 ※聖龍緑地に関するお問い合わせ先も共通 〒950-3102 新潟市北区島見町山興野字山之辺2645-1 TEL025-255-3202 FAX025-255-3206 指定管理者:株式会社日建緑地



#### 【新潟県立鳥屋野潟公園女池地区・鐘木地区】

女池地区インフォメーションセンター 〒950-0948 新潟市中央区女池南3-1-3 TEL·FAX: 025-285-1604



〒950-1141 新潟市中央区鐘木451 TEL: 025-284-4720 FAX: 025-284-4726 指定管理者:株式会社アール・ケー・イー



#### 【新潟県立奥只見レクリェーション都市公園】

〒949-7302 南角沼市浦佐5483-1

TEL:025-780-4560 FAX:025-780-4560 指定管理者:むつみグループ



#### 【新潟県スポーツ公園】

〒950-0933 新潟市中央区清五郎33-1 TEL: 025-286-1080 FAX: 025-286-1104 指定管理者:アルビレックス新潟・都市緑花センターグループ



## 【新潟県立大潟水と森公園】

〒949-3103 上越市大潟区潟町1381 TEL: 025-534-6190 FAX: 025-534-6010 指定管理者:公益財団法人新潟県都市緑花センター



#### 【新潟県立植物園】

〒956-0845 新潟市秋葉区金津186 TEL:0250-24-6465 FAX:0250-24-6410 指定管理者:国際総合学園・都市緑花センター グループ



### その他 [提携講座など]

#### 【新潟日報カルチャースクール】※園芸講座の一部について、提携講座として実施

メディアシップ教室(県立植物園会場合)

〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1メディアシップ7階 TEL025-385-7340

〒955-0092 三条市須頃2-89新潟日報社三条総局内 TEL0256-33-0236 〒940-0082 長岡市千歳1-3-43新潟日報社長岡支社内 TEL0258-34-9606



上 越 教 室 (大潟水と森公園会場含)

〒943-0833 上越市大町5-5-12 TEL025-523-3222





公益財団法人新潟県都市緑花センター



グリーンスケッチのバックナンバーは

緑花センターのホームページからご覧いただけます!



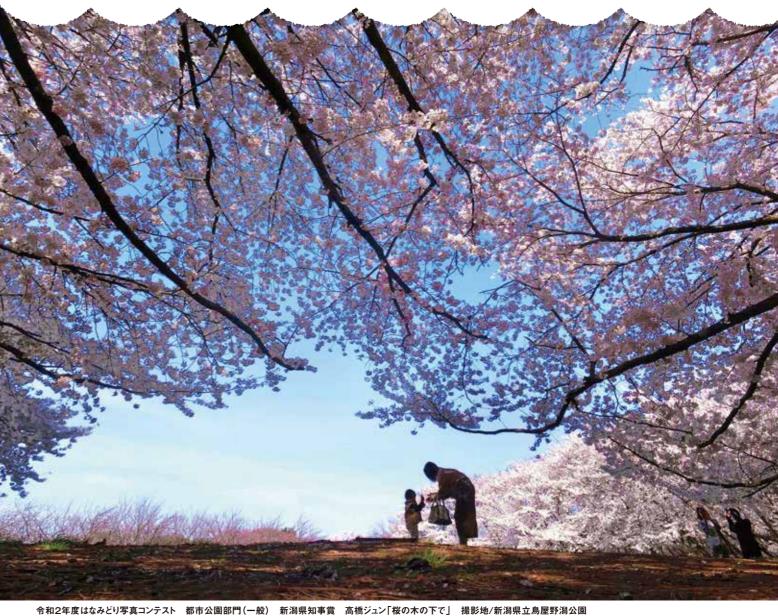


花と緑の情報をお届けします

# 2021年 春号 No.78

# Green Sketch

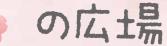




# TOPICS

- ●発行者の広場 ~新しい形に~
- すぐそばにある「気になる木」~シャクナゲ~
- 植物に親しむ ~フラワーアクセサリー・水盆~
- 花と緑の情報掲示板





**GREEN Sketch** 



















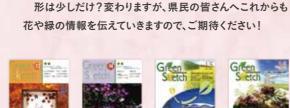






のになるための一助となれていたなら幸いです。

見ながら、時代の動きなどを感じていただければと思います。





今回は私たち「発行者」からのお知らせがあり、発行者の広場とさせていただきます。

1997年から24年間続いたこのグリーンスケッチですが、今回の春号をもってひとまずの

幕引きとなることが決まりました。この24年間で今号を入れて、78回の発行を重ねてまいり

ましたが、いかがでしたでしょうか。この情報誌が、県民の皆さんの生活が少しでも豊かなも

さて、この節目の機会にこれまでの情報誌の表紙を一挙にご紹介します!表紙の様子を

そして「今後はどうなるのか?」ということですが、次の夏号からは、新潟県立植物園が発

行している「植物園だより」と合流することとなりました! 植物園だよりは、新潟県立植物園

の活動紹介を中心とし、ちょっとコアな植物情報などが掲載されているものですが、このグ



リーンスケッチと合流することで、ちょっとした花好きの方か

ら、どっぷりと植物好き植物園好きの方まで楽しめる、幅広

いニーズをとらえた新しい情報誌へと生まれ変わります。















































24年間 ご愛読いただきまして本当にありがとうございました











であったので、シャクナゲは庭園樹と してはなくてはならない地位を確立す ることができ、そして、日本へ『西洋 シャクナゲ』として、装いを新たに、明 治時代に帰ってくることとなりました。

すぐそばにある

皆さんの身近にある、 あの木やこの木について、 植物学的なことや人との関わり、 利用方法、伝承など、 いろいろなお話を紹介していく "すぐそばにある「気になる木」。 第7回目の今回は、「シャクナゲ」を紹介します。

#### ●シャクナゲあるある

まずはシャクナゲの話をするときによくあ る勘違いについて触れておきます。シャクナ ゲはツツジ科の樹木です。響きが似ているた め、よく「シャクヤク」と勘違いされがちです が、シャクヤクはボタン科の草花です!そん なバカな、と思う方も多いと思いますが、 あっ!と思われた方も少なくないと思います。



さて、改めまして、シャクナゲは、ツツジ科 ツツジ属の常緑性の低木または小高木の 総称です。ヒマラヤや中国、ヨーロッパや北 米の高地に分布し、世界に800種以上が分 布します。日本には、アズマシャクナゲやハク サンシャクナゲ、キバナシャクナゲなど、14 種が自生しています。

国内では、関東に、街路樹として用いてい る地域もあります。また、材は硬く、杖や箸、

ハンコの材料などに用いられています。葉は漢方などで利用し、強 壮剤や利尿剤として用いられることもあるようです。

#### ●シャクナゲが身近になるまで

江戸時代、庶民の間で園芸植物の大ブームが起きましたが、シャ クナゲは、人里離れた深山に自生し、栽培が容易ではないため、そ の時には広く親しまれる植物にはなれませんでした。一方、日本に自 生していた屋久島の固有種であるヤクシマシャクナゲが、イギリスに 送られ、そこで高く評価されたことを契機に、ヨーロッパでは数多く のシャクナゲの園芸品種が誕生していきます。夏涼しく、冬暖かい気 候を有していたヨーロッパの庭園においては、日本よりは栽培が容易 以降、西洋シャクナゲは日本国内でも盛んに品種改良が行われ、日 本の気候でも育てやすい品種が次々に作られるようになりました。

海を渡り、長い時を経て、シャク ナゲは今日、私たちの身近な花木 の一つとなったのです。

## ●『日本一』

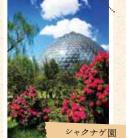
新潟市秋葉区は、古くから花卉 園芸が盛んであり、西洋シャクナ



ゲが導入され始めた明治時代から栽培に熱心に取り組み、現在で はその出荷量は全国一を誇っています。また、新品種の育成も盛ん に行われています。さらに、同地域に位置する新潟県立植物園には 100年を超えるシャクナゲの古木や、4~6mの樹高のシャクナゲ が100本以上植栽されています。その規模はまさに日本一です。新 潟は知る人ぞ知るシャクナゲ王国なのです。

これから新潟の素晴らしいところを紹介する際は、「米」、「酒」、 「チューリップ」だけではなく、ぜひ、「シャクナゲ」も挙げてくださ い。そして、皆さんが日本一の規模を誇る新潟県立植物園のシャク ナゲ園へ、シャクナゲの開花の時期に足を運んでいただけることを 願っています。





郵便はがき

おそれいりますが 63円切手を お貼りください。

9 5 6 - 0 8 4 5

新潟市秋葉区金津186 新潟県立植物園内

公益財団法人新潟県都市緑花センター 緑化推進本部 緑化推進課行78

ふりがた	ì			 			
お名前							
ご住所		₹		 			
電話番号	릉	(				)	_
性別	ı	見	3	女		職業	1.会社員 2.公務員 3.自由業 4.主婦 5.大学生·短大生·専門学校生
年 齢	i				歳	柳木	6.5.以外の学生 7.その他( )

※ご記入いただきました個人情報は感想等の掲載、都市緑化の普及・啓発及び今後の紙面づくりの 参考としてのみ利用させていただきます。